

令和7年度 高花小学校 学校経営計画

I 学校教育目標

自分と社会をみつめ，まなびを大切にする子どもの育成
～つながる喜びを感じ，まなびを見つける子ども～

(1) めざす児童像

やさしく思いやりのある子 → 「みんながみんな配り係（目配り，心配り，体配り）」



いいな 友だち……力いっぱい肩をくむ→やさしい花

- 自他を大切にし，思いやりの心を実践（親切）できる子
- あいさつや返事が自然と口にでき，感謝の心をもてる子
- 話をよく聞き，場に応じた行動ができる子

まなびを見つけ，よく考える子



いいな 学校……力いっぱい学び合う→大きな花

- 学習の仕方を身に付け，主体的に取り組む子
- 学んだことを生かし，粘り強く考え，実行できる子
- 自他の考えや価値観を大切にし，高め合える子

心身ともに，しなやかな子



いいな この時……力いっぱい鍛え合う→希望の花

- 運動に親しみ，積極的に取り組む子
- 健康や安全に気をつけて行動する子
- 自分で決めたことを，最適な考えや方法で，やりとげようとする子

(2) めざす教師像

豊かな人間性と実践力を基盤とした，だれからも信頼される教師

- 愛情豊かに子どもの姿（現況や未来像）に寄り添い，共感できる教師
- 指導力，実践力向上のために，研究修養に励む教師
- チーム力を意識して，子どもを育てる教師（集団）

(3) めざす学校像

児童，教師，保護者，地域が心通わせ，安全安心な学校

- 多様なつながりを感じ，明るくさわやかな学校
- 子どもの目線に立って，環境整備が行き届いた，安全を根底とした安心な学校
- 保護者・地域から信頼され，社会とともにある（ニーズに寄り添う）学校

II 学校経営方針

- 学校教育目標の具現化をめざし，「生きる力」を育むための創意あふれる教育課程を編成し，学力の保障と発達課題への適切な指導，支援を組織的に行う。
- 教育活動全体を通して，児童，職員が多種多様な立場にたった人権感覚を磨き，「つながる喜び」を軸とした成長を実感できる学校づくりを行う。

III 本年度の重点目標

- (1) あいさつ，返事を励行する。
- (2) 時間を守り，けじめのある生活をさせる。（部分チャイムや音楽での意識づけ）
- (3) 人とのかかわり（本校では，「つながり」と定義）を大切にさせ，思いやりの心を育む。
- (4) 学習指導要領の主旨を理解し，学習問題・学習過程を明確にして，主体的・対話的・深い学びに取り組みさせる。

※外国語科（活動）を中心とした

- ア) 国際社会への第一歩 イ) 「国際都市印西」の一員への自覚

※ICT 機器を積極的に取り入れた

- ア) 働き方改革（管理職努力）
 - イ) 豊かな指導力（教員努力：研修）
 - ウ) 豊かなまなび（児童）
- (5) 危機管理の意識を高め，安全・安心な学校づくりに努める。
 - (6) 自己調整力の向上

※大地震への対応

※不審者侵入への対応

IV 具現化に向けた方策

- (1) 豊かな心の育成
- ア 道徳教育の充実
 - 「特別の教科道徳」の授業の充実

※道徳教育推進教師との連携，授業参観（フィードバック）

イ 一人一人が「大切にされている」実感を持てる教育実践(教育相談, 生徒指導の充実)

※自己決定, 自己存在感, 共感的理解

○いじめの未然防止, 早期発見, 早期解消

○教育相談(学期1回), 生活アンケートの実施と組織的対応

○個に応じた指導と支援の充実(特別支援教育コーディネーターと連携した支援の充実)

・個別の指導計画, 個別の支援計画の作成 情報の共有と指導の一貫性

○たてわり活動の推進

清掃活動, わくわくタイムの工夫

○児童会活動, 代表委員会の持ち方(内容, 運営)

挨拶運動, 年間目標, 生活目標の提示と評価

ウ 芸術活動の推進

○歌声活動の工夫

○図工, 作文等の作品展への柔軟な参加

○子サポとの連携

(2) 学力の向上

ア 積極的な授業改善

○「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善(日常の授業を互いに見合い, 様々な具体的手立てを研究し授業力の向上をめざす)

○教科主任による示範授業展開

イ 朝読書・ぐんぐんタイムの充実

ウ 一人一台端末(ギガスクール構想)の積極的活用

エ 基礎学力の向上

○印西漢字マスター, 計算マスター, **英語マスター**への参加啓蒙

(3) 体育・健康・安全教育の工夫

ア 授業における指導法の改善, 体育主任による授業モデルの提案

イ 児童, 保護者をサポートする体制の整備

○養護教諭, 市教委, 市教セ, 児童相談所, S S W等関係機関との連携

○教育相談活動の周知と充実

ウ 安全に関する指導の計画的な実施

○安全に関する行事, 避難訓練の計画的実施

○「危機管理マニュアル」の効果的で柔軟な見直し

(4) 教員の指導力向上(研究, 研修の充実)

ア 授業の質を高めるための研修の充実

- イ 職員のキャリアに応じた研修の充実（若年層研修，個別の授業研究）
- 指導主事を招聘しての理論研修及び授業研修会の実施

（5）信頼される学校，開かれた学校づくり

ア 家庭・地域社会との連携

- ホームページの更新
- 学校評価（年度末実施）における肯定的評価，全項目 80%以上
- さわやかコミュニティ推進活動（船穂中学校区）の協力・連携

イ 不祥事根絶の取組と働き方改革

- 「報告，連絡，相談」の徹底
- 計画的なモラルアップ委員会，研修会の実施（木曜日実施）
- 公金・情報の適正な取扱いの徹底
- 勤務時間管理とワークライフバランスの推進（柔軟な教育計画の見直し）
- 教育相談，生活アンケートの充実と活用
- 同僚性・親和性の向上を図ったレク，懇親会（準備で疲弊しない程度に）
- コンプライアンス（遵法）意識の醸成

（6）学校環境づくり

ア 物的環境

- 日常的に美しく清潔感のある整った環境
 - ・掃除の励行（ゴミ，埃のない環境）靴箱，ロッカー，机の中等の整頓
- 「足跡がわかる」「一人一人を大切に作る」意図的・計画的な教室掲示
 - ・児童の励みになるコメント，児童の振り返りを促す積み重ねのある掲示
- 日常的な安全点検による危険箇所の早期発見と安全な環境
 - ・警察や消防署の協力による実践的な研修の実施

イ 人的環境

- 組織の一員として，互いに信頼し合い，支え合う健全な職場
 - ・学年会の時間の確保（学年間の進捗状況や学習方法の共通理解と共通実践）
 - ・低，中，高学年ブロックでの活動の推進（ブロック主任新設）
- 常に人材育成の視点から指導，助言をしあえる，磨き合う研修体制
 - ・校務分掌の職務について自覚を高め，組織的な取組を常に心がける。
 - ・キャリアに応じた指導力の向上のため研修の充実を図る。
- 正しい児童理解に基づく生徒指導
 - ・チームによる情報収集と分析，対応についての共有（外部機関との連携やケース会議の開催）
 - ・児童のよさを積極的に認め（褒め），自己肯定感を高める。